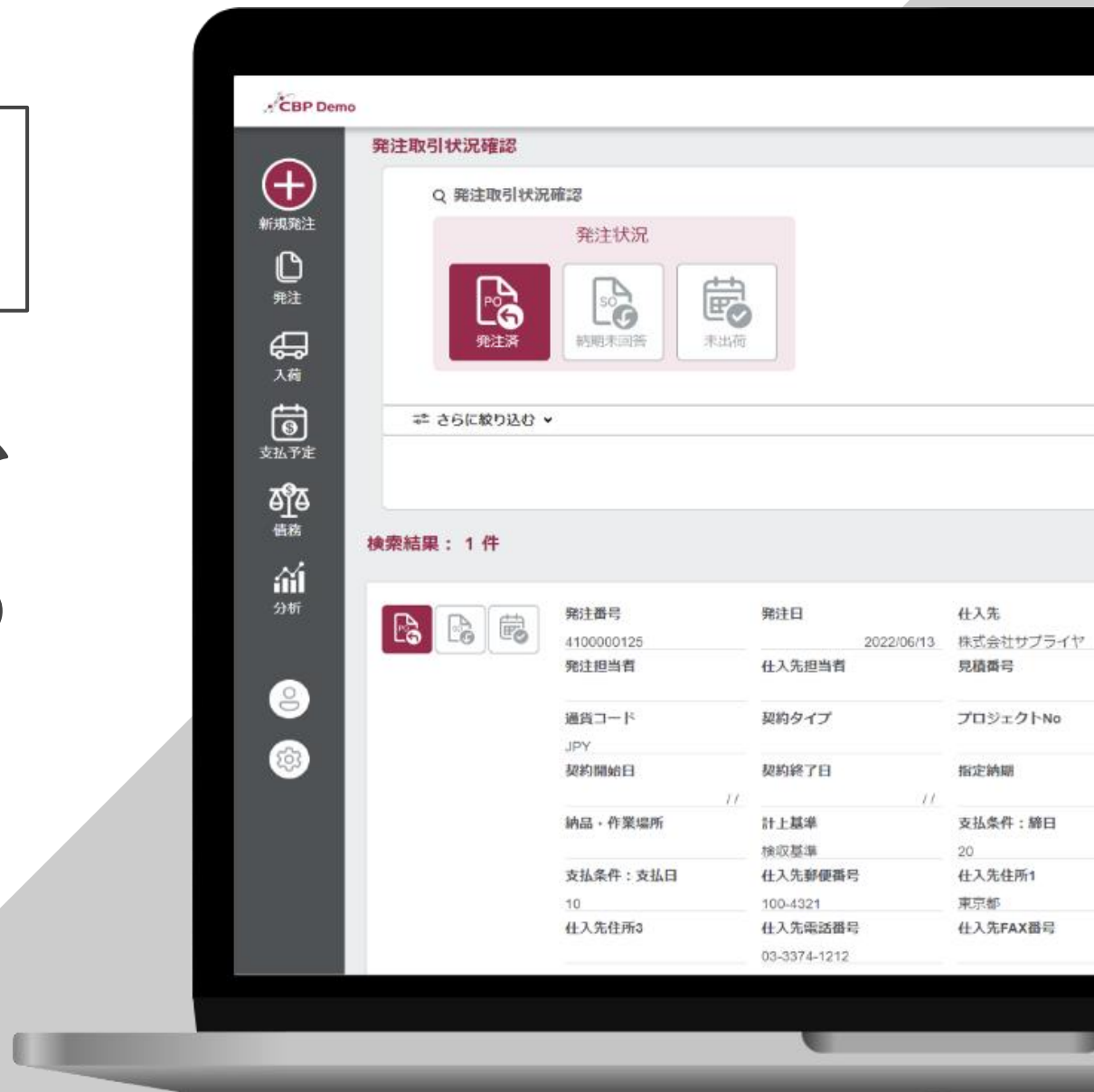


受発注から請求まで 企業間取引をデジタル完結

取引業務の課題を 根本から解決する CBP

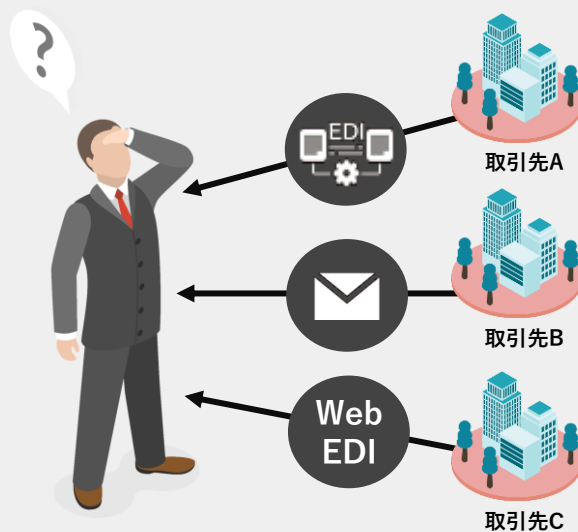


1 企業間取引業務によくあるお困りごと

受発注～請求まで、企業間の取引業務には多くの課題が存在

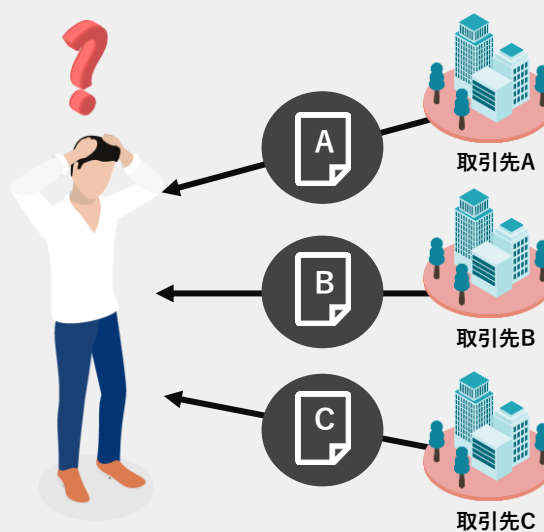
課題 1

取引先ごとに取引ツールがバラバラで煩雑



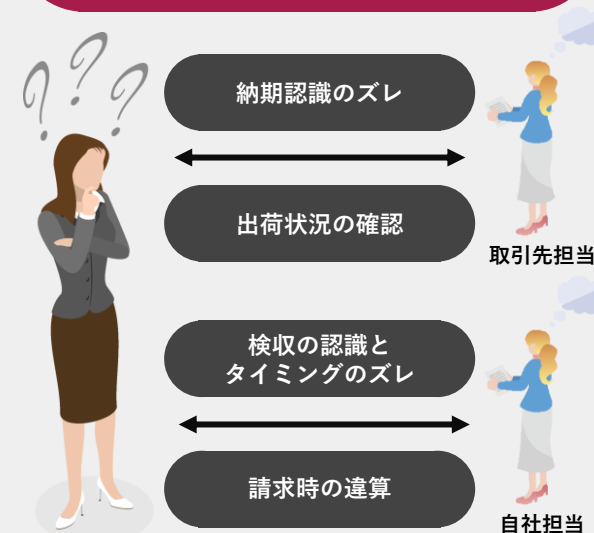
課題 2

取引先ごとにデータ項目の定義が違い、基幹取り込み時の変換や登録が手間



課題 3

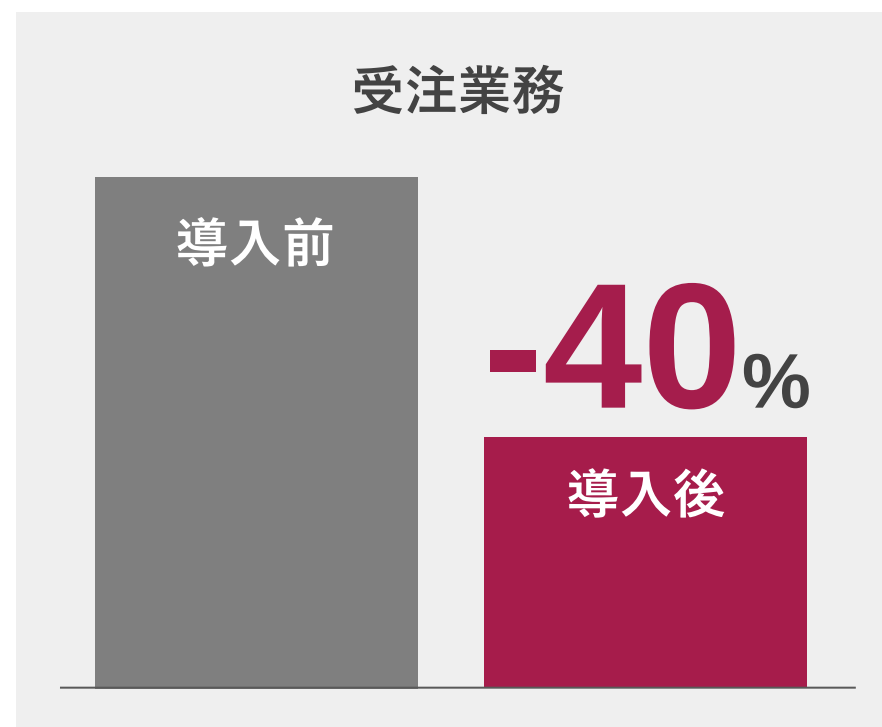
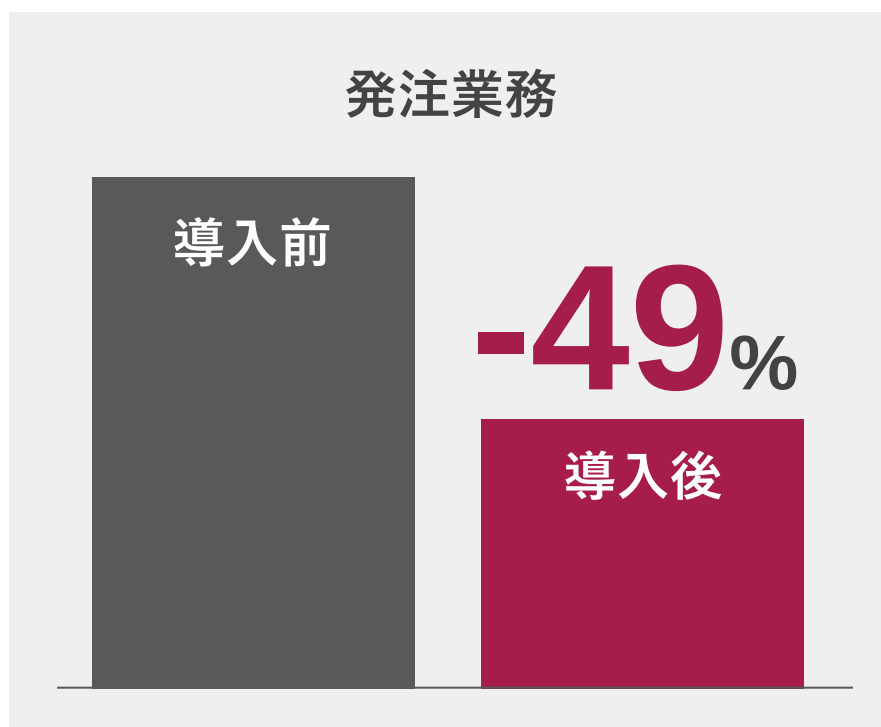
担当者間 / 取引先との認識齟齬の発生



2 そのお困りごと、CBP注文決済サービスなら解決できます

【実績】 発注業務・受注業務ともに大幅な活動コスト低減※

CBP導入企業A社における受発注業務の活動コスト比較（単年）



※ABC（活動基準原価計算） / ABM（活動基準原価管理）によって算出
発注・受注業務にかかる活動コストを業務ごとに
工数・時間・人件費の面で算出し、導入前後で比較を行った

3 CBP 注文決済サービスによる課題解決

企業間取引のデジタル完結を実現し、取引業務の課題を根本から解決

メリット 1

さまざまな
取引バリエーションに対応！



- ✓ メール・FAXでもEDIでも取引先のシステム状況を問わず取引業務をデジタル化
- ✓ 業界VAN、中小企業共通EDIなどの標準データ仕様に対応
- ✓ 直感的なUIで運用の負荷や属人化を抑制

メリット 2

基幹システムへの
取引データ連携を一本化！



- ✓ CBPと基幹システムの連携はAPI連携やファイル連携などシンプルな形式で一本化
- ✓ 基幹システムへのデータ連携が自動化されるので、転記作業などの業務負荷を軽減
- ✓ 基幹システムの入替えや仕様変更があっても手間なく対応可能

メリット 3

企業間取引のライフサイクルを
一元管理して認識齟齬を根絶！



- ✓ 取引企業間でデータ共有をするため、取引先との認識齟齬の発生を抑制
- ✓ 取引プロセスのライフサイクル全体で常にひとつの取引事実を参照するため、社内外担当者間の認識齟齬や違算を根絶

4 企業間取引をデジタル完結させるプラットフォーム CBP

✓ 取引先の取引ツールがバラバラでもCBPひとつでシンプルに統合

✓ 取引業務の遂行をクラウド上で完結

✓ データ連携で二重入力、違算を根絶



5 業務の負担を軽減するインターフェース

直感的に操作できるインターフェースで業務の負担を軽減
業務形態に合わせて入力項目などのカスタマイズも可能です

PCはもちろん、スマホやタブレットなど端末を問わずに使用できます

取引状況確認 (発注)

明細検索 (発注)

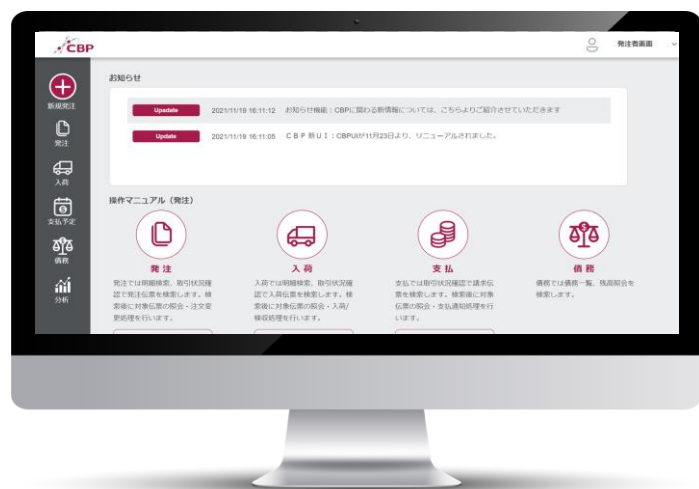
取引状況確認

取引状況確認 (入荷)

明細検索 (入荷)

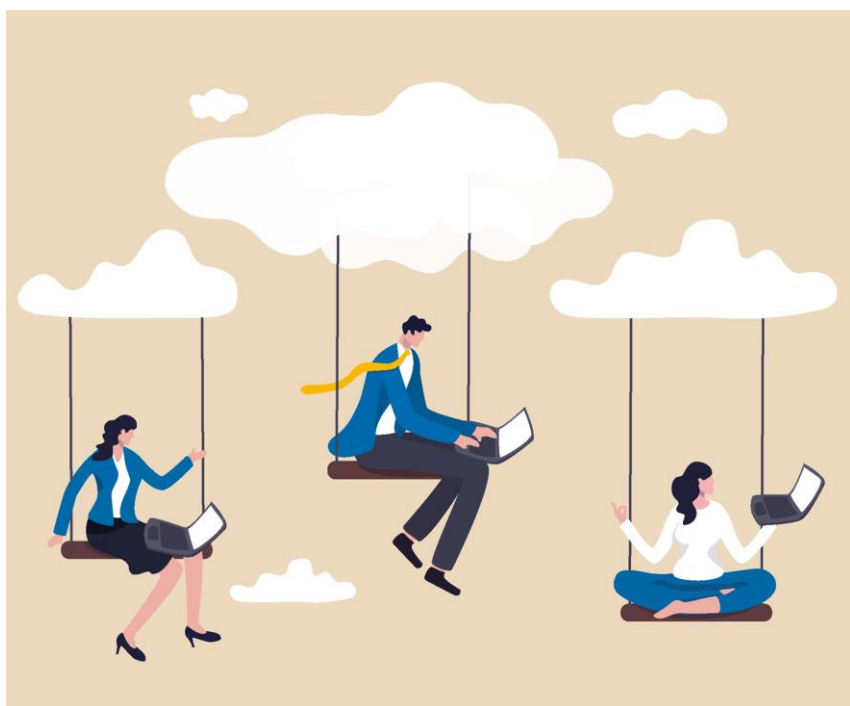
債務一覧

※発注側業務機能 (一部)



6 法制度対応もお任せ

「インボイス制度」「改正電子帳簿保存法」など
法制度対応に大きなリソースを取られていませんか？



CBPはSaaS型だから



今後の法制度改定にもラクラク対応！
法制度対応に悩むことはありません。

SaaS型のCBPは「インボイス制度」「改正電子帳簿保存法」に対応済み。
新しい税制や法整備への対応に忙殺される社内リソースをより付加価値の高い業務に充てられます。

7 CBPが選ばれている4つの理由

① 取引業務のデジタル完結による大幅な効率化



メール、FAX、EDI、Web-EDI、業界VAN連携といった様々な取引形式や通信プロトコルに対応。相手先の取引ツールに縛られることなく、取引業務をデジタル完結。さらに基幹システムや他のSaaSとも柔軟に連携し、業務を効率化します。

② 業務コンサルのプロが導入・運用を支援



基幹業務を熟知したコンサルタントが、お客さま視点で最適な解決策をご提案。サービス導入・その後の運用支援はもちろん、取引先まで含めたDXをとことんサポートします。

③ アカウントがどんなに増えても料金はそのまま



CBPは取引量に応じたシンプルな料金体系を採用。アカウント数が増えても料金が変わらないため、小口取引先であっても気軽にアカウントを配布できます。これにより、取引先への展開も容易です。

④ 更新の手間なく、常に最新機能を利用可能



クラウドサービスなのでインストール不要。インターネット環境があればどこでもどの端末でも利用できます。将来にわたって機能拡張と保守を継続するため、法改正など世の中の変化にも手間なく対応。安心して使い続けられます。

8 CBP活用による効果の一例

情報サービス業界のA社は CBPの活用で取引先を巻き込んだ業務効率化を実現 短期間での投資回収、業務改革が可能に

① 高い費用対効果で 早期の投資回収を実現！

大幅な業務効率化により、わずか**1年3ヶ月**で投資回収

CBPの活用による業務効率化で、取引業務に係る活動コストを低減。短期間で投資回収し、使用すればするほどお得な状態に。

② デジタル化による 社内のコスト削減！

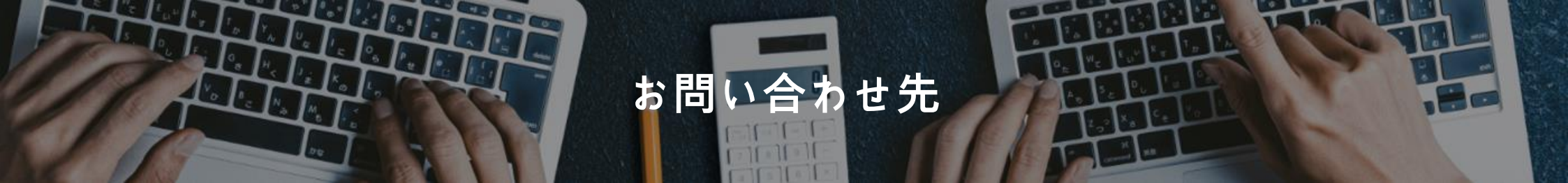
CBP利用企業と取引先との双方で活動コストが**半減**

CBP活用により、取引情報をデータ化することで、アナログな作業を大幅に削減。取引先においても大幅な業務効率化を果たし、関係性の向上に寄与。

③ 取引先の業務も削減し 関係強化に寄与！

メール・紙運用を排する**業務改革**により生産性を向上

CBPの活用により紙運用や伝票の転記作業を根絶するなど、面倒なアナログ作業からの解放を実現。また検収から請求までの処理時間も短縮し、期ズレなどのミスも抑制。生産的な業務へのリソースシフトを実現。



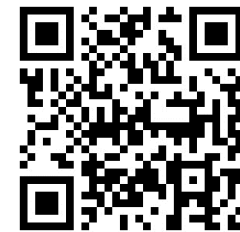
お問い合わせ先

CBPの詳細やお客さまのお困りごとについては
以下のメールまたはサービスページより
お気軽にご相談ください

株式会社テクノスジャパン

E-mail : marketing@tecnos.co.jp

ホームページ : <https://cbp.tecbp.com>



LEAD THE CONNECTED SOCIETY TO THE FUTURE

～ つながる社会の未来を切り拓く ～